

	学校だより 芽吹 き	FOR 2050	教育目標 1 自ら学び、考え、実践できる人になろう（賢く） 2 思いやりのある、心豊かな人になろう（優しく） 3 心身ともに、たくましい人になろう（逞しく）
	NO. 176	令和5年9月1日発行 中野区立南中野中学校	



不安を前向きに受け止め、力に
不安だからこそ、しっかり準備を

校長 竹之内 勝

9月1日(金)の全校朝礼における校長講話から

おはようございます。前期後半が始まりました。笑顔の皆さんと会うことができ、とてもうれしく思っています。南中生が、笑顔で登校できるようにと、地域の方がマリーゴールドをくださいました。更には先日、地域の方々から正門付近に植えてくださり、南中生一人ひとりを迎えてくれています。花言葉は、「愛情」「勇者」「健康」です。地域の方々の思いも胸に、南中生一人ひとりのよいところを、更に伸ばしていきましょう。

夏休みは、自習教室、水泳教室、部活動、ボランティア活動など、“夏休みだからこそできること”へ積極的に取り組んでいる南中生の姿をたくさん見ることができ、心からうれしく感じています。南中生一人ひとりに、「笑顔で真剣に取り組むことができる」というよいところがあります。すぐに成果が出ないこともあるかもしれませんが、未来の大きな成果を楽

しみに、これからも笑顔で継続していきましょう。

さて、今日は「不安」について話します。物事には、全て「正（プラス）」と「負（マイナス）」の両面があります。「不安」にも、マイナスの側面だけでなく、プラスの側面があるという話です。

- 失敗への不安は、成功を生む源
 - 自己への不安は、向上心の源
 - 他者への不安は、社会性を育む源
 - 未来への不安は、将来の計画を作る源です。このように、「不安」はとても大事な感情です。不安を感じている自分をそのまま認めれば、不安が様々なものを育む源であることに気付きます。
 - 不安を前向きに受け止め、力にする
 - 不安だからこそ、しっかり準備する
- FOR 2050(2050年に向けて)、身に付けてほしいと願っています。

そんな中、不安や悩み、困ったことな

どがある場合は、信頼できる3人の大人に「SOS」を出してください。信頼できる大人、3人に相談してください。保護者、親類、学校の先生、塾や習い事の先生など、皆さんの周りにいる信頼できる大人、3人に相談してください。相談できる大人が見つからないときは、皆さんのiPad にダウンロードした「中野区SNS相談窓口『STANDBY』」をはじめ、電話やメールによる相談先を、GoogleClassroom の「生活ガイド」に添付してありますので、ぜひ、利用してください。また、文部科学大臣からメッセージが届きましたので、同様に添付しました。ぜひ、読んでください。来週の9月4日(月)からは、教育相談も始まります。「SOS」を出すことが、様々な悩みを解決する第一歩です。

「FOR2050(2050年に向けて)～東京一さわやかなあいさつのできる学校～」のもと、前期後半も笑顔で毎日を送っていきましょう。

【意見交流テーマ】

○ 定期考査に向けた私の学習法

「私は定期考査に向けて、〇〇のように学習しています。そうすれば□□といった成果があると思います。」といった例を参考にし、仲間に伝えるように、担任の先生から指示された交換ノート等を書いてください。南中生一人ひとりに「目標に向けて計画を立て、実行することができる」というよいところがあります。意見交流後、更により考えをもって、校長室に来てくれることを心待ちしています。